

ひがしっ子



下野市立国分寺東小学校
令和2年度 第10号
R3.1.14発行

今年もよろしくお願ひいたします

元気な子供たちの声が学校に戻ってきました。コロナ禍の中、いつもとは違う年末年始を過ごされた事と思いますが、ご家庭や地域の皆様の見守りのおかげで、無事に後期後半のスタートを切ることができました。ありがとうございました。激動の令和2年度も残り3か月たらずとなりましたが、最後まで全校体制でしっかりと指導にあたっていきたいと思います。ご協力、ご支援のほど、よろしくお願ひいたします。

1月8日の話から

令和3年という新しい1年が始まりました。年末・年始、家族でゆっくり過ごせましたか？そして、新しい年に向けて、「なりたい自分」「目ざすゴール」という自分の目標は立てられましたか？

あと3か月で、6年生は中学生に、そして5年生は学校のリーダーになります。4年生は、6年生を支える5年生に、1・2・3年生も、それぞれに進級します。「これまでずっと頑張ってきたことを、最後まで気を緩めずにやりきる」「途中、いろいろなことがあっても、うまくいかないこと、残念なことがあっても、最後までがんばって、前向きに良い形で終える」という思いを大切に、がんばりましょう。

卒業式、修了式を迎えた時に、「コロナ禍でいろいろ大変だったけれど、その中で精一杯がんばれた1年間だった」と思えるように、「新型コロナウイルス、加えてインフルエンザにも、『うつらないように、うつさないように』予防対策をしっかりする」「自分の弱い心に負けないで、正しいと思うことを勇気を出して実行する」「『なりたい自分』に向かって粘り強く努力する」ということも忘れないで進みましょう。

予防対策に一層のご理解とご協力をお願いいたします

12月30日より新型コロナウイルスにかかわる栃木県の警戒度が、「特定警戒」に上がりました。市内でも新たに感染する人が増えてきております。学校では、以下の具体的な対応をとりながら教育活動を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。また、放課後の過ごし方についても一層の注意が必要と考えております。「不要不急の外出をしないこと」「やむを得ず外出する場合は、感染予防を十分に心掛けること」特に、「『マスクをしないで、人と近付いて会話や飲食をする』ことが感染リスクを高めること」を繰り返し指導してまいりますので、ご家庭でも、お子さんへの声掛けをお願いいたします。

☆2月10日(水)に予定していた授業参観は中止します。

☆外部講師を招いての授業や読みきかせ等の活動、PTA活動については、中止もしくは規模縮小・内容変更しての実施を検討します。

※詳細は決定次第ご連絡します。

国中生が来校しました 頑張る学校・地域！応援プロジェクト

今年度、国分寺中学校が県教委より「学校と地域の連携推進モデル事業（頑張る学校・地域！応援プロジェクト）」の研究指定を受け、「学校と地域の連携推進モデル事業実践校」になりました。そこで、国中区の小学校（国分寺小・国分寺東小）も一体となって、学校・家庭・地域がともに子供たちの学びや成長を支えるための事業に取り組むことになりました。その一環として、12月7日から11日の朝、国中生（多くは本校の卒業生です）が来校し、活動に取り組みました。

①里山活動

国中1年生が7日～11日まで早朝に1クラス9名ずつ来校し、わくわく広場の落ち葉を集め、本校児童が集めた校庭の落ち葉とともに袋詰めしました。大量の落ち葉を相手に黙々と作業に取り組む姿は、「さすが中学生」と思わせるものでした。この落ち葉を国分寺跡に運び、市文化財課並びにシルバー人材センターのボランティアの方々の協力を得て腐葉土にし、地域住民や各施設等へ配布する予定です。

②本の読みきかせ活動

7日の朝、国中の中央委員（1・2年生）12名が来校し、本校の全学級で本の読みきかせを行いました。12名はこれまでに、読みきかせボランティアサークルの皆様から、本の選び方や、実際の読みきかせ方などの指導を受けてきました。読みきかせ当日も、「ほがらか文庫」の皆様がかけつけ、中学生が読み聞かせる様子を見守ってくださいました。本校児童も、中学生のお兄さん、お姉さんの読みきかせに真剣なまなざしで聞き入っていました。終了後の振り返りには、国中生一人一人のやり遂げた充実感、達成感があふれていました。

